

# 共同の力で9条を守る



## 新しい年 みなさんとともにがんばります

区民の願い、一歩前進

待機児ゼロへ  
認可保育園増設

2017年度 8施設 642人  
2018年度 7施設 447人以上

待機者ゼロへ  
特養老人ホーム増設

2018年度以後、2施設 184人

引き続き、都有地・国有地の活用で増設をめざします

### 中学生の就学援助・新入学学用品費、入学前支給へ

就学援助を受ける小中学生が、入学の準備のために支給を受ける「新入学学用品費」(小学生20470円、中学生23550円)は、支給時期が7月のため、保護者から「入学準備のお金を借りなければならない」との声が上がっていました。党区議団は、2016年の6月議会以来、毎議会で入学前支給と増額を求めてきました。さらに、小学生での実施と増額を求めます。

日本共産党  
渋谷区議団



区議団長／文教委員長  
庁舎問題特別委員  
すがの茂



区議団幹事長／総務委員  
庁舎問題特別委員  
五十嵐千代子



福祉保健委員  
交通公有地問題特別委員  
トマ孝二



区民環境委員  
自治権確立特別委員  
牛尾まさみ



福祉保健委員長  
五輪・パラリンピック対策特別委員  
田中まさや



文教委員  
交通公有地問題特別委員  
秋元ひでゆき

日本共産党  
渋谷区議団 ニュース

2018年元旦号  
渋谷区渋谷1-18-21 渋谷区役所第2庁舎2F  
☎ 3463-1038 FAX 5458-4963

日本共産党渋谷区議団へのご意見・ご要望を、ぜひお寄せください。  
●ホームページ <http://jcp-shibuya.jp/>  
●Eメール [info@jcp-shibuya.jp](mailto:info@jcp-shibuya.jp)

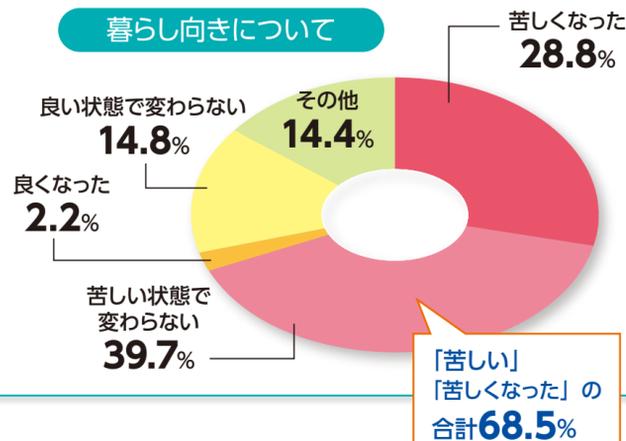
「くらしが苦しい」が  
**68%**

# くらし・福祉応援、区政本来の役割を

2017くらし・区政についてのアンケートにご協力ありがとうございました

共産党区議団が、毎年とりくんでいるアンケートでは、「くらしが苦しい」、「苦しくなった」は、昨年を上回る68.5%に…

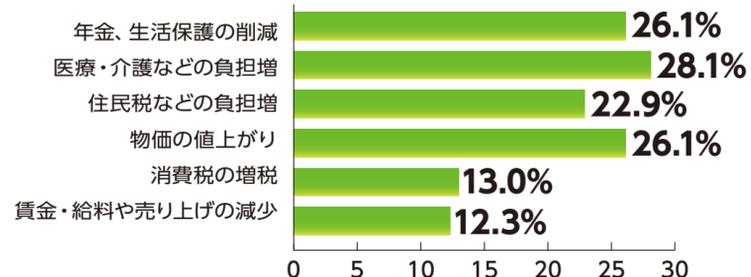
こんな時こそ、区政本来の役割が求められます。党区議団は、区民の声をしっかり受けとめ、くらし・福祉最優先の区政実現をめざし、切実な要求実現に全力をあげます。



くらしの不安、ひしひしと…

## 医療・介護の負担増、年金削減、物価の値上がり…

生活が苦しくなった理由

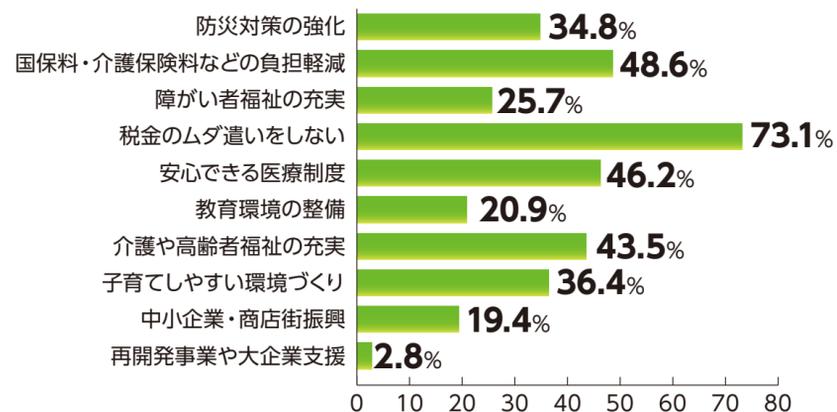


## 区民から悲鳴が…

- 教育費、自分たちの老後、親の介護等、すべてが一気に来そう。
- いつまで生きるのか、お金が続くのか、しっかり行政が保障して。
- 年金は全部家賃で出ていく。気が付けば飢え死にです。

区政への願いは…

## 税金のムダ遣いやめ、福祉の充実、負担軽減



## 2018年度渋谷区 予算要望書提出



日本共産党渋谷区議団は、「アンケート」に託していただいた区民の声、多くの団体からの要望や意見を1045項目にまとめた2018年度予算要望書を、10月31日、長谷部区長に提出しました。

## 安倍政権による介護切り捨てストップ!

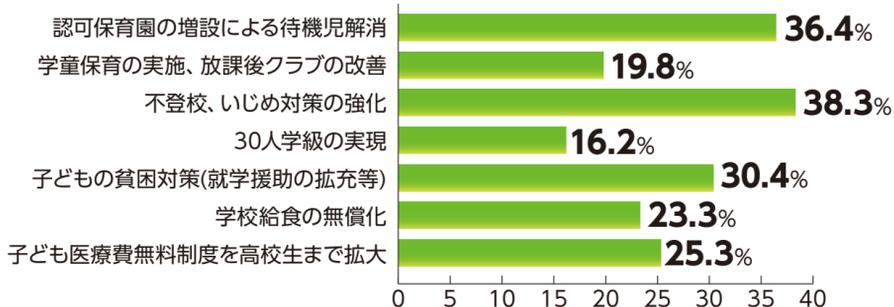
いま、安倍政権は、社会保障と介護保険制度の大改悪を進めています。(下表) いまでも、「必要な介護サービスが受けられていない」が2割(アンケート)に及ぶのに、改悪を許せば保険料を払っても必要なサービスが受けられなくなり、「介護崩壊」がすすみます。力を合わせて、社会保障・介護保険改悪をストップしましょう。

安倍政権が進める  
介護保険大改悪

- 要介護IとIIの在宅サービスを介護保険制度から外す
- 訪問介護サービスの上限を規制
- 一定所得以上の介護利用料に3割負担を導入

充実してほしい子育て支援は…

## 認可保育園増やして待機児解消 不登校・いじめ対策、子どもの貧困対策の強化



## 保育園待機児解消、 子育ての負担軽減求める区民の声

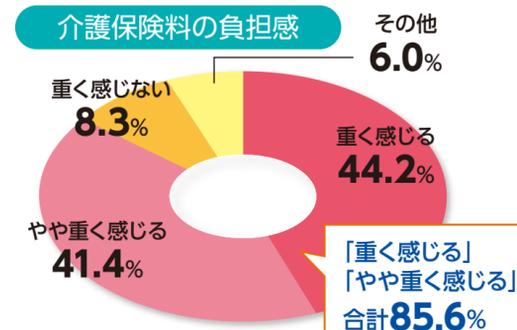
- 保育園探しが大変で、2人目は迷っている。
- 仕事が決まっていないために保育園に入園できないのはおかしい。子どもを預けないと仕事が見えない。
- 中学校の標準服が6万5千円かかった。本来義務教育なのだから無料にして。
- 医療費無料制度は、高校生まで拡大してほしい。

安心の介護・高齢者福祉へ

## 特養待機者ゼロ、高齢者サービス充実、 介護保険料・利用料の負担軽減

区は、来年4月から3年間の渋谷区の第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を作成しています。

党区議団は、特別養護老人ホームの待機者解消、高齢者福祉施策の充実、介護保険料・利用料の負担軽減に全力をあげます。



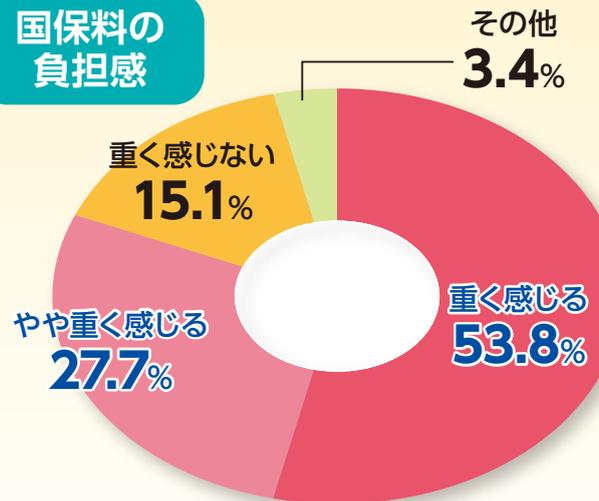
# いまでも高い国保料 **28%が滞納** 負担が「重い」・「重く感じる」が**81.5%に**

## 「もう限界…」

- 今年の保険料は約40万円でした。何とか値下げしてもらえらることを切に望みます。
- 毎月の保険料が8万円弱とかなりの負担で、すこしくらいの具合の悪さでは病院に行くのをガマンしている。
- 国保の保険料が高すぎる。早晚負担できなくなり、破たんが予想される。

(「くらしと区政アンケート2017」より)

国保料の負担感



## 高すぎる国保料の引き下げを

## ～放っておけば、15%以上の値上げに～

渋谷区の国民健康保険料は、13年連続で引き上げられてきました。区民からは「高すぎて払えない」と悲鳴が上がり、滞納率は約28%に上っています。

さらに来年度から、国は国保財政を都道府県単位にし、保険料軽減のために区市町村が行っている一般財政からの繰入をなくさせようとしています。これが行われれば、高い保険料はますます上がり続けます。

いま求められているのは、国民健康保険を社会保障として明確に位置づけ、国や自治体が必要な財源を投入して、だれもが無理なく払える保険料にすることです。

### ●2018年度渋谷区国保料の試算

#### ◆65歳以上の年金受給の単身世帯

(単位:円)

収入	現行	2018年度試算額	値上げ幅	値上げ率
年収100万円	14,850	17,287	2,437	16.4%
200万円	83,921	93,760	9,839	11.7%
300万円	188,121	206,686	18,565	9.9%

#### ◆45歳の夫婦(収入は一方の給与のみ)と子ども2人世帯

収入	現行	2018年度試算額	値上げ幅	値上げ率
年収200万円	208,851	241,165	32,314	15.5%
300万円	351,741	406,314	54,573	15.5%
400万円	475,947	550,090	74,143	15.6%
500万円	560,667	648,650	87,983	15.7%

※2017年11月21日の東京都国民健康保険運営協議会に答申された算定方法と国が示した仮係数をもとに試算した額。

### ●日本共産党区議団の提案

- ①国保料を引き下げるため、国や東京都の財政投入の拡大を
- ②区的一般財源を繰り入れて保険料の引き下げを

渋谷区の国保会計は、毎年約5億円の繰越を出しています